

二つの鞆

夢野久作

青空文庫

小さな鞆と大きな鞆と二つ店に並んでおりました。大きな鞆はいつも小さな鞆を馬鹿にして、

「お前なんぞはおれの口の中に入ってしまう」と冷かしました。

二つの鞆は同じ時に同じ人に買われて、同じ家に行きました。すると小さな鞆の中にはお金や何か貴いものが詰められて、人間に大切に抱えられて行きます。大きな鞆はあべこべにつまらないものばかり詰められて、荷車に積まれたり投げ飛ばされたりしております。小さな鞆は大威張りで、

「大きな鞆の意気地なし」

と笑っております。大きな鞆は大層口惜しがって、自分をいじめる人間を怨んでおりました。

ある日大火事があってこの家の人が逃げ出す時、衣服と一緒に小さな鞆を大きな鞆の中に入れて逃げ出しました。大きな鞆はここで敵を取^{かたき}ってやろうと思って、火事が済んだあとで人が開けようとすると、口をしつかりと閉じて中の小さな鞆を出すまいとしました。

人間は大層困っているやってみました、どうしても開きません。

「この鞆は駄目だよ。口を開かなきゃ鞆の役に立ちはない。中の小さな鞆が入り用だからしかたがない。こうしてやろう」

と言いながら横腹を切り破ってしまいました。

青空文庫情報

底本：「夢野久作全集」三一書房

1970（昭和45）年1月31日第1版第1刷発行

1992（平成4）年2月29日第1版第12刷発行

初出：「九州日報」

1923（大正12）年11月20日

※底本の解題によれば、初出時の署名は「香俱土三鳥」です。

入力：川山隆

校正：土屋隆

2007年7月21日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

二つの鞆

夢野久作

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>